

ひまわり号尾道の旅

ご案内



千光寺ロープウェイから見る千光寺、尾道水道

出発日 2025年5月25日(日)
行き先 尾道市

後援 倉敷市 倉敷市社会福祉協議会 山陽新聞社 OHK岡山放送

乗車申込のご案内

(1)募集人員

障がい者	50名
付き添い家族	8名
介助ボランティア	80名
その他ボランティア	62名



(2)運行日程

5月25日(日)	
8時頃	倉敷駅で受付開始
9時30分頃	倉敷駅出発 ⇒ 11時16分頃 尾道駅着予定。 千光寺公園・尾道商店街・ベイエリアを散策します。
17時09分頃	尾道駅出発 ⇒ 18時01分頃 倉敷駅到着予定。

(3)参加費

大人 3,000円 小・中・高・大学生 2,000円

(JR運賃、施設入場料、昼食弁当、保険料を含む)

※ 乗車されるすべての方の参加費は同額にしています。

※ 参加費は郵便振替用紙が届いてからお支払下さい。

(4)申込方法



「尾道の旅」申込書を事務局まで郵送して下さい。

募集は4月1日(火)より開始します。

宛先 〒710-0051 倉敷市幸町2-30 しげい病院内
ひまわり号を走らせる倉敷実行委員会 宛

■ 申込が募集定員を上回った場合は抽選とさせていただきます。
あらかじめご了承ください。

■ 抽選となった場合、結果は全員の方にお知らせします。

(5)申込締切

申込締切	障がい者の方	4月15日(火)	必着
	ボランティアの方	4月30日(水)	必着

(6)お問い合わせ

日曜、祝日を除く、午前10時～午後3時までの時間

電話 086-422-3655

しげい病院の受付から、ひまわり号事務局を呼び出してください。

(7)参加費納入

※参加費の納入は必ず、郵便振替でお願いいたします。

障がい者の方へ

参加条件

原則として市内およびその近郊にお住まいの方で、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳のある方であれば、どなたでも参加できます。

倉敷駅までの 交通手段について

倉敷駅までは各自でお越してください。

ボランティアの方へ

ボランティアは 初めてでもOK

介助の経験が無くても大丈夫です。困った時は周りの人に声をかけ、協力しましょう。

親子でのボランティアも歓迎します。(ただし、小学校4年生以上)

単独参加は中学生以上とします。

■ ボランティア教室を開催します。

(特に、初めての方は参加をお勧めします。)

5月6日(火) 午後1時より

くらしき健康福祉プラザ 201号

倉敷市笹沖180

講習と実習で2時間程度を予定しています。



必要なボランティ ア

ひまわり号では次のようなボランティアを求めています。

■ 介助ボランティア

車椅子の方や目の不自由な方と一日一緒に旅を楽しみ、必要な介助をします。

■ 設営ボランティア

車内の仮設トイレやベッド、おしめ交換所等を設置します。朝早くから最後まで動きます。

■ レクボランティア

歌や腹話術、人形劇、紙芝居など得意なレクリエーションで楽しく和らいだ雰囲気を作ります。

■ 記録ボランティア

当日の様子を写真等に収め、後日記録集として作成します。



☆ひまわり号では随時、会の運営スタッフも募集しています。

詳細は「ひまわり号HP」をご覧ください。

尾道の見所

千光寺公園



千光寺公園は千光寺を中心に整備され、四季折々の風状を楽しめる。頂上の展望台（全長63m）からは尾道水道が一望できる。

海辺の美術館



尾道水道沿いの遊歩道の壁画約150mに渡り、尾道絵画コンクールのグランプリ作品等が飾ってある。

歴史博物館



「旧尾道銀行」の建物。尾道の歴史が垣間見れ、遺跡の遺品や大金庫など貴重な品々が見られる。

映画資料館



明治時代の蔵を改装し、古き良き時代の映画ポスターなどが展示されている。

本通り商店街



全長1.2kmの商店街。お土産からグルメまで何でもそろう商店街。

林芙美子記念館



幼少時代、尾道で過ごした小説家「林 芙美子」を称えた記念館。

守ろう平和 きずこう福祉 共に生きる街倉敷
みんなの心を連結し走れ ひまわり 夢乗せて

「ひまわり号」を走らせる倉敷実行委員会

事務局：倉敷市幸町 2-30 しげい病院内

電話：086-422-3655